

実験ノートの まちがいを 直そう ⑤

なまえ _____

小4/水の すがた 正しい文と まちがった 文を見分けよう (さくらの ノート)

ひづけ _____

さくさんが調べたことを、ノートにまとめました。線を引いたところのうち、まちがいが3つあります。
まちがいの番号と、直すことばを語群からえらんで、番号の小さい順に書きましょう。
正しいことばは、語群の記号(ア・イ など)で書きましょう。直した理由(なぜそうなるのか)も、1文で書きましょう。

さくらの実験ノート

- ① 水を熱し続けると、100℃近くでふっとうした。
- ② 出てくるあわの正体は、空気だった。
- ③ ふっとうしている間、温度を見ると、あまり上がらなかった。
- ④ 冷やした水とうの外がわに水てきがついた。
- ⑤ この水は、100℃にならなくてもじょうはつする。
- ⑥ 水を冷やし続けると、100℃近くでこおり始めた。
- ⑦ 水がこおって氷になると、体積は大きくなった。
- ⑧ せんたく物がかわいたのは、水が0℃になったときだけじょうはつするからだ。
- ⑨ ふたをしたびんの内がわに水てきがついた。
- ⑩ まどガラスのくもりの正体は、水てきだった。

語群

ア 水じょう気 イ 空気 ウ 0℃ エ 100℃近く
オ 100℃にならなくても カ 100℃になったときだけ

まちがいの番号と、直すことば(3つ・番号の小さい順)

1つ目 番号 → 正しいことば

わけ: _____

2つ目 番号 → 正しいことば

わけ: _____

3つ目 番号 → 正しいことば

わけ: _____

